

静岡県職員 HPVワクチンキャッチアップ接種 アンケート調査の結果

(調査期間:2024年3月7日~19日, 回答:149人)



静岡県健康福祉部 感染症対策課

静岡県職員 HPVワクチン キャッチアップ接種 アンケート調査

【背景】 2013～21年、HPVワクチンの個別の接種勧奨が差し控えられていた間に定期接種の対象者だった方で3回の接種が完了していない方が、公費でHPVワクチンのキャッチアップ接種を受けることができる期間は、2022年4月～25年3月と国が定めている。

この公費接種期間が残り1年となる中、キャッチアップ接種があまり進んでいないという意見が小児科や産婦人科の医療関係者から寄せられている。

【目的】 県職員のキャッチアップ接種対象者に接種の検討状況等を調査するとともに、HPVワクチンに関する情報提供を行い、検討をお願いする。

この調査結果を公表し、対象者の所属する県内の職場や学校等でも同様の取組をお願いし、キャッチアップ接種の周知を図る。

【対象】 キャッチアップ接種対象者(1997年4月2日～2008年4月1日の間に生まれた女性)である県職員230人。

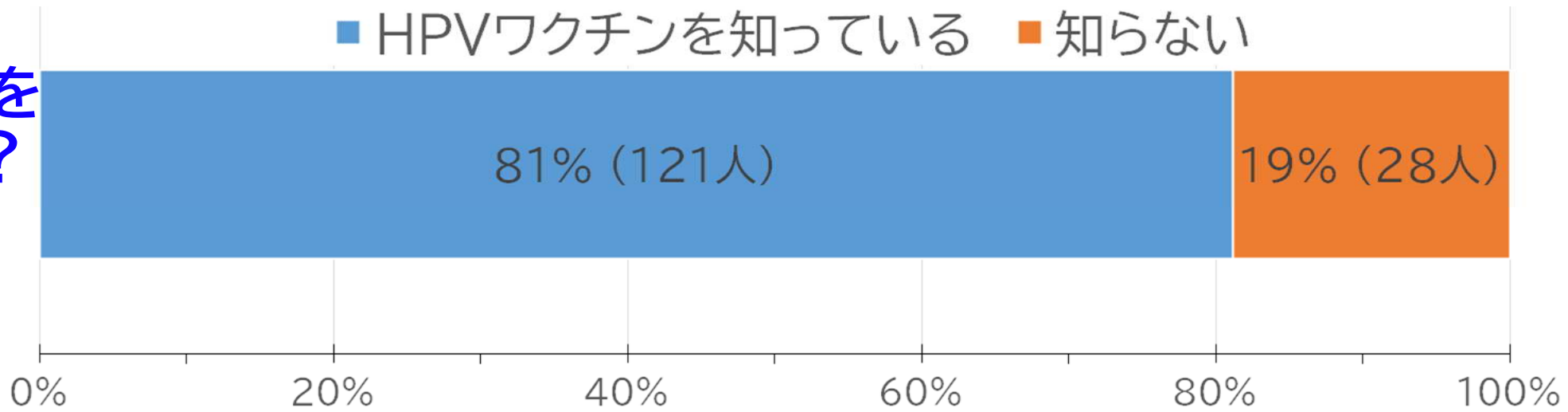
【方法】 ふじのくに電子情報サービス上でアンケート調査のページを作成し、そのリンクを各対象者にメールで送付するとともに、全庁掲示板でアンケート調査のリンクと、HPVワクチン及びキャッチアップ接種、子宮がん検診等を周知。

なお、アンケート調査は回答者・非回答者が特定されない方法で行った。P2

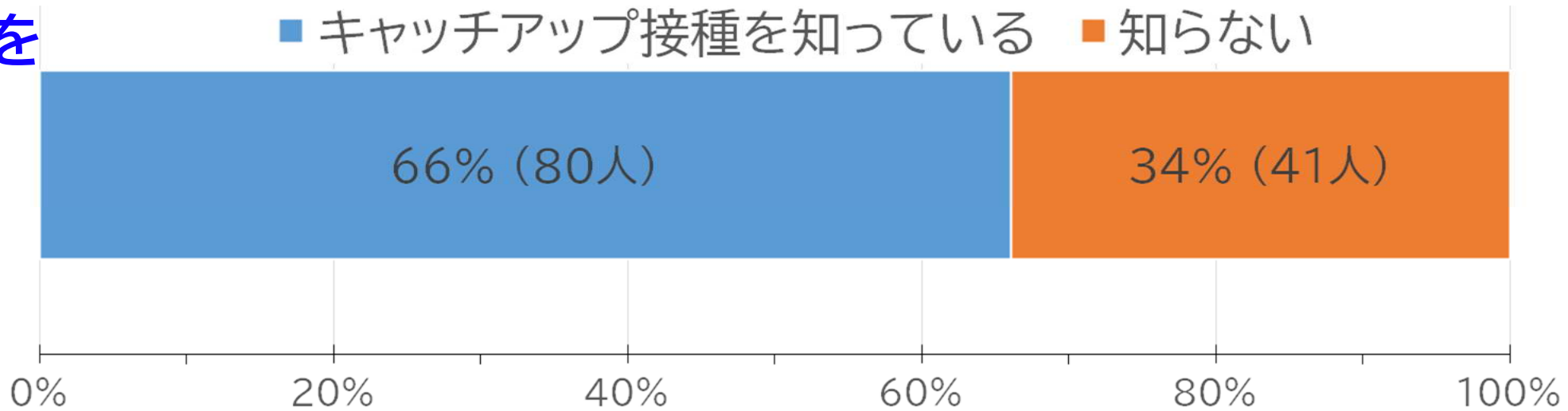
調査結果(1) 回答率とHPVワクチンやキャッチアップ接種の認知度

①回答者数と回答率 回答者149人(回答率65%)

②HPVワクチンを知っていますか？
(N=149人)



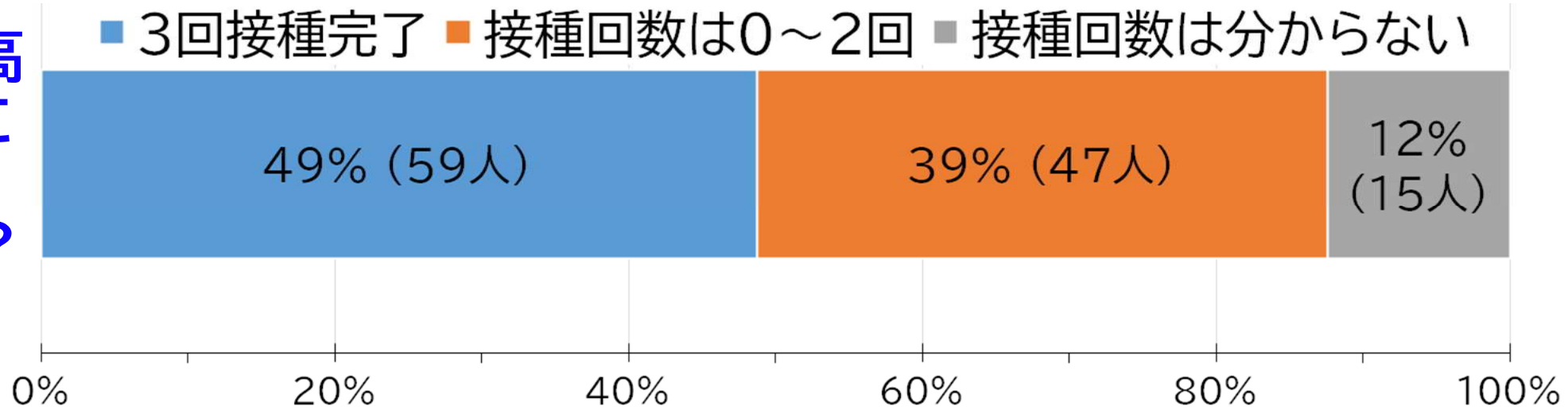
③HPVワクチンを知っている人へ、
キャッチアップ接種を知っていますか？
(N=121人)



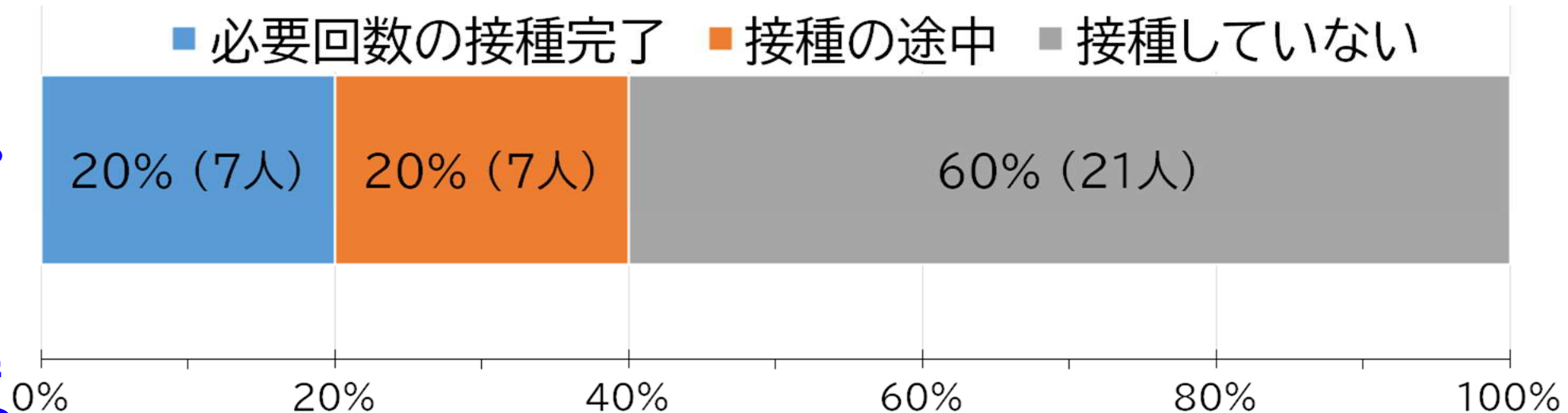
- 約2割は、HPVワクチンを知らなかった
- HPVワクチンを知っている人のうち約3分の1はキャッチアップ接種を知らなかった

調査結果(2) HPVワクチン定期接種歴とキャッチアップ接種の状況

④小学6年生～高校1年生のときにHPVワクチンを接種しましたか？
(N=121人)



⑤HPVワクチン定期接種未完了でキャッチアップ接種を知っている人に対して、キャッチアップ接種をしましたか？
(N=35人)

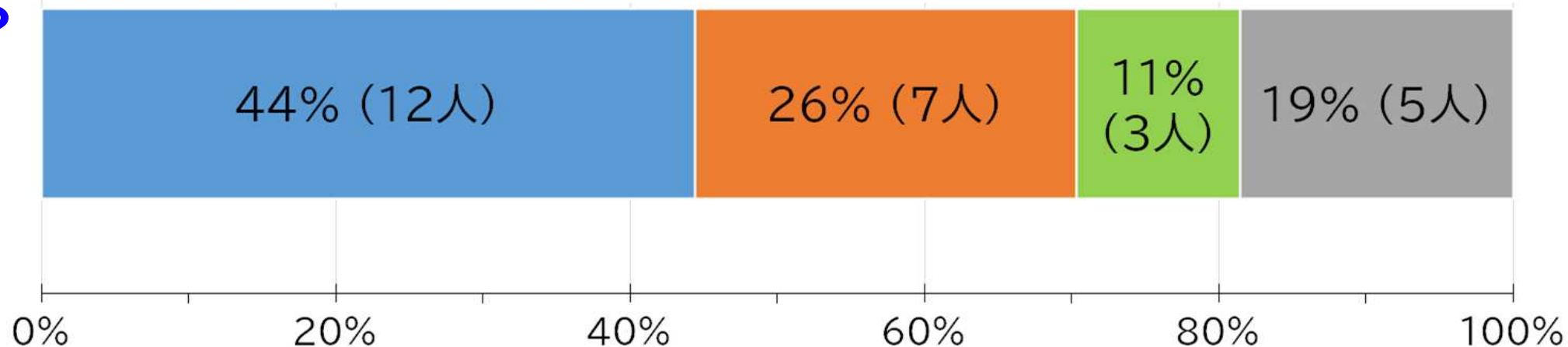


- 約1割は、自分のHPVワクチン接種歴を知らなかった
- HPVワクチン接種が未完了でキャッチアップ接種を知っている人の6割は接種していなかった

調査結果(3) キャッチアップ接種をしていない理由

⑥ HPVワクチン
定期接種未完了
でキャッチアップ
接種を知ってい
るが、キャッチ
アップ接種をして
いない理由は？
(N=35人)

- HPVワクチンを接種したときの副反応が心配だから
- HPVワクチンを接種する時間がないから
- HPVワクチンを接種できる医療機関が分からないから
- その他
 - ・HPVワクチンに期待するほど効果があると思わないから
 - ・HPVワクチン接種の必要性を感じないから
 - ・キャッチアップ接種が始まる前に自費で接種したから
 - ・これから接種する予定だから
 - ・医療機関の予約受付時間が限られるので後回しにしているから (各1人)



・ HPVワクチン接種未完了でキャッチアップ接種を知っているが接種していない理由は、副反応の心配が約4割で最も多く、次いで接種をする時間が無いのが約3割、接種できる医療機関が分からないのが約1割

調査結果(4) 情報提供後、キャッチアップ接種を前向きに検討するか

⑦ HPVワクチンの各種情報※

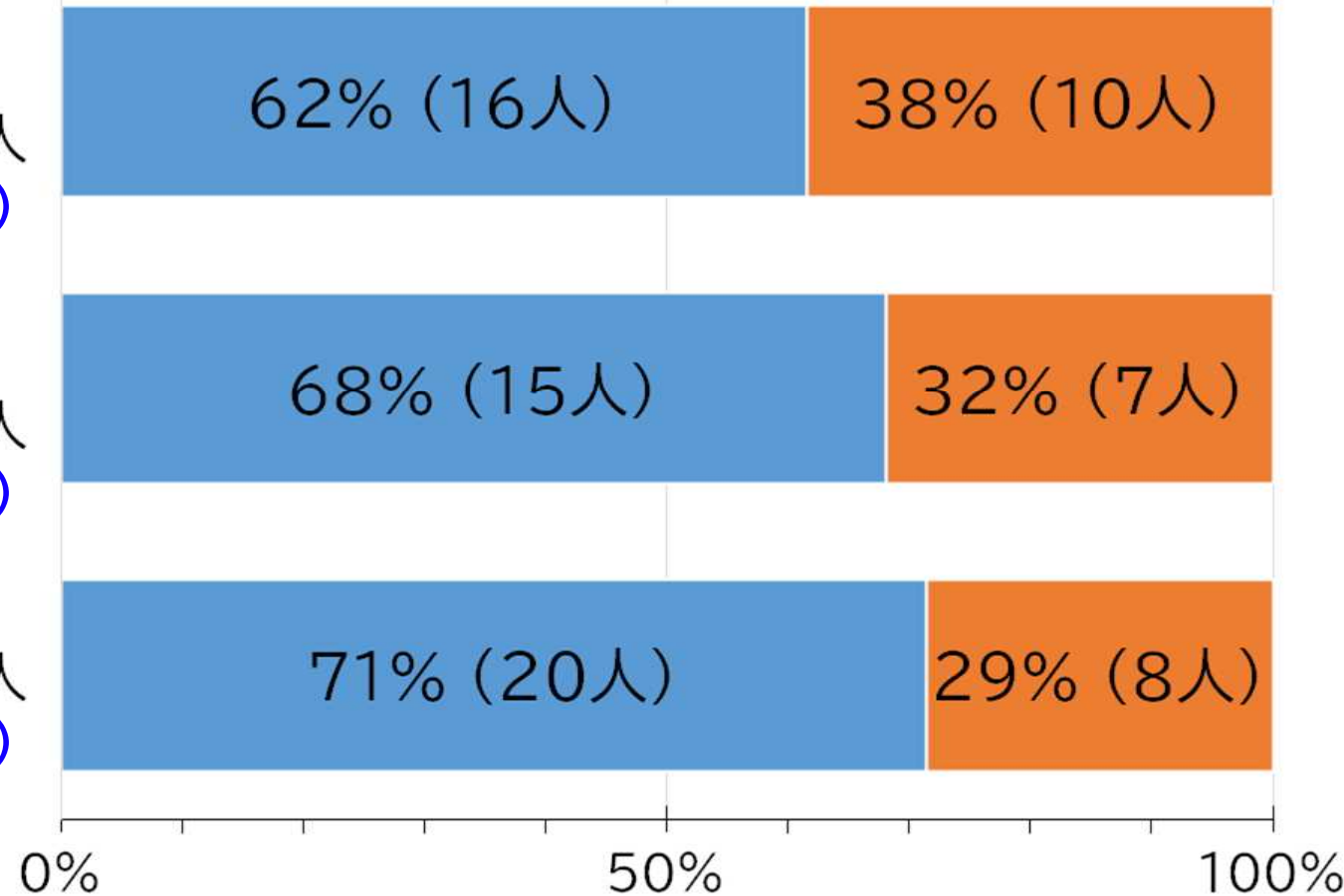
を知った後、接種をしようと思いませんか？

HPVワクチンを知っていて
キャッチアップ接種も知っていた人
(N=26人)

HPVワクチンを知っていて
キャッチアップ接種を知らなかった人
(N=22人)

HPVワクチンを知らなかった人
(N=28人)

■ HPVワクチンを接種しようと思う ■ 思わない



※ HPVワクチンの厚労省のリーフレット、接種歴の確認方法、接種医療機関の確認方法、副反応の相談先・受診先、等

• HPVワクチンの情報提供を受けた後で接種を前向きに検討する人の割合は、6~7割で、HPVワクチンやキャッチアップ接種を知らなかった人の方が高い傾向だった

静岡県職員 HPVワクチンキャッチアップ接種アンケート調査 結果まとめ

1. 県職員のHPVワクチンキャッチアップ接種対象者に対して、接種の状況等を調査するとともに、HPVワクチンに関する詳細な情報提供を行って接種の検討をお願いする目的でアンケート調査を2024年3月に実施した。
2. 対象者230人中回答があったのは149人で、回答率は65%であった。
3. 回答者の19%はHPVワクチンを知らなかった。
4. HPVワクチンを知っている人のうち、34%はキャッチアップ接種を知らなかった。
5. HPVワクチンを知っている人のうち、12%は自分のHPVワクチン接種歴を知らなかった。
6. HPVワクチン接種未完了でキャッチアップ接種を知っている人の60%は、接種していなかった。
7. HPVワクチン接種未完了でキャッチアップ接種を知っているが接種していない理由は、「副反応が心配だから」が44%で最も多く、次いで「接種をする時間が無いから」が26%、「接種できる医療機関が分からないから」が11%だった。
8. HPVワクチンに関する詳細な情報提供を受けた後で接種を前向きに検討する人の割合は、6～7割で、HPVワクチンを知らなかった人やキャッチアップ接種を知らなかった人の方が、それらを知っている人より高い傾向だった(71% 対 68% 対 62%)。